

令和2年5月1日

新2・3年生各位
保護者各位

山脇美術専門学校
学校長 川上 信昭
(公印省略)

入校禁止期間の延長について（お知らせ）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素、本学の運営に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、現在の「新型コロナウイルス」の状況を鑑みまして、学生の健康と安全並びに感染防止を第一優先に検討しました結果、下記のとおり『入校禁止期間を延長』することになりましたので、お知らせいたします。

各位におかれましては、趣旨ご理解の上特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。末筆になりますが、各位の今後益々のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。

敬具

記

○入校禁止期間を、5月31日(日)まで延長します。

*入校禁止期間とは…学校への登校を全面的に禁止。急用を要する場合には、学校までご連絡を下さい。

○5月中旬を目処に、リモート授業が行える授業を構築しております。

リモート授業の準備やスケジュールは、各科より改めてお知らせいたします。

別紙の「リモート授業について」を、お読み頂きますようお願いいたします。

○入校禁止解除のご案内並びに授業再開の状況につきましては、5月の最終週までにご連絡を差し上げます。また、情勢等を鑑みまして変更が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上、ご不明な点がございましたら、学校までご連絡頂きますようお願いいたします。

【山脇美術専門学校 教務課直通 電話 03-3264-4024 学校代表 電話 03-3264-4020】
対応時間は、10時～16時までにお願ひします。担当者が不在の場合には、折り返しでご連絡を差し上げますのでご了承下さい。

以上

【リモート授業について】

学生が自宅で学習・制作ができる授業は、リモート授業を行います。リモート授業とは、Web会議システムなどを用いて、学生と講師がオンラインでつながり遠隔で授業を行う形式です。授業ごとに具体的な進め方は異なりますが、例は以下の通りです。

実技・演習系の授業の例〈Web会議システム、動画配信（ライブor録画）など〉

導入時に課題の説明。課題を理解した上で、各自制作を行う。
適宜、画面上で講師からのアドバイスを受けたり。意見交換を行う。
適宜、成果物をクラウド上に提出。講評時もオンライン上で講評を受けます。

講義・座学系の授業の例〈Web会議システム、動画配信（ライブor録画）など〉

教室で講義を聞くように、先生の話をもPCを通じて聴講する。
適宜、講師から簡単な質問や課題などが提示され、質疑応答、意見交換の場もあり。
適宜、講義や課題に基づく制作物やレポート、回答用紙などをクラウド上に提出。

リモート授業のツールについて

本校では、汎用性やセキュリティ安全性を踏まえてGoogleの教育支援システムの「G Suite」（ジースイート）を、主に使用します。

メリット・できること

- 学生はGoogleのIDを取得済み。学生の導入がしやすく、G mailからの汎用性が高い。Mac bookとスマホとの連動。
- G Suiteの中の「Google Meet」→ テレビ会議システム 大人数の同時接続、画面やファイルの共有など
- G Suiteの中の「Classroom」→ クラス運営システム 出席管理、連絡共有、課題提出やテキスト・資料配布など

※授業によって、利便性の良さとトラブルの代替として別のオンラインのツールやサービスを使用する場合があります。「AppleのFaceTime」、「zoom」、「You Tube」など

インターネット環境について

リモート授業を実施するにあたり、インターネット環境についてご確認をお願いいたします。

- (1)自宅の固定電話回線や光ケーブル回線よりWi-Fiを利用
- (2)専用の無線通信機器（モバイルルーター）を利用
- (3)携帯電話のデータ通信を利用（テザリングでネット接続）

リモート授業を受けるにあたり、通信容量が膨大になります。データ通信容量の「大容量の無償化」の各通信会社の支援をご利用ください。申し込みなどは各通信会社の案内をご確認ください。

(1)を推奨しますが、当面はそれ以外のタイプでも可能です。環境整備にご協力をお願いいたします。通信環境が多様であることに十分に配慮し、通信環境の不備や不安定な場合にも対応していきます。

※通信環境についての質問やご相談がございましたら、教務課03-3264-4024までご連絡ください。